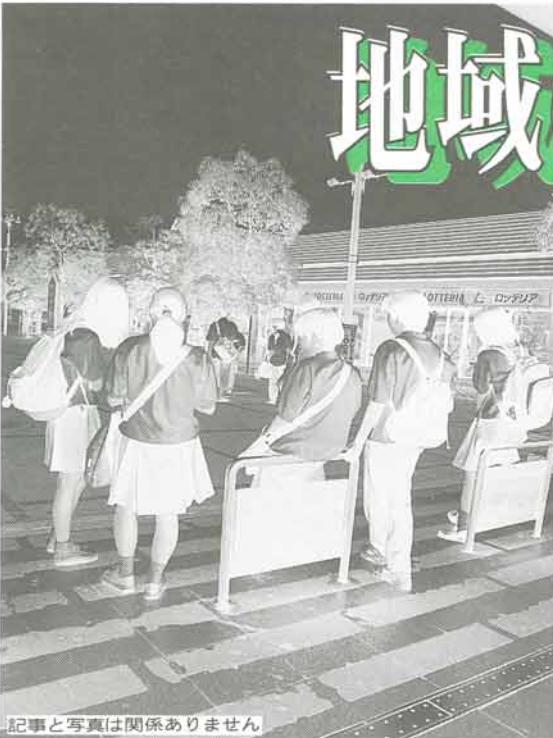




ほしい情報届いていますかー広報紙は毎月1日・15日に発行

## 地域の愛で非行防止



記事と写真は関係ありません



夏休みに入ると、子どもたちの開放感が高まり、生活が乱れがちになり、ふとしたきっかけで非行に走ってしまう可能性が高くなります。

近年の青少年非行は、件数では減少しているものの、内容的には粗悪化や悪質化とともに、低年齢化してきています。

子どもを非行から守るのは学校・家庭での指導に加え、地域のみなさんの協力が必要です。

## 非行の芽は小さいころに摘む

兵庫県警のまとめによると、平成五年年度の刑罰少年の検挙件数は、前年度に比べ減少していますが、万引きや自動車盗などの初発型非行は七割をえ、件数も増加しています。

また、町内での平成七年度の検挙件数は増加しており、しかも低年齢化しています。

### 青少年非行の現状

青少年の非行は万引きなどの軽い犯罪から始まり、次第にシンナーの吸引や集団による暴行などへとエスカレートしています。

また、ゲームセンター、カラオケボックスなどへの出入りは、喫煙や飲酒など不良行為のたまり場となるものがあります。

### 非行に走る兆候

- ・行き先をわすれず外出したり、帰宅時間が不規則で遅くなったりする
- ・夜遊や外泊が多くなる
- ・落ちつきがなくなり、うそをついたり家族との対話を避けたりする
- ・「おこいなど」で怒るようになる
- ・親に反抗するようになる

### 愛のひと動声

最近、問題になっているのは、地域の教育力の低下です。核家族化が進むにつれて、近隣に住んでいる人の名前や顔を知らない人が増え、子どもを知っていないのは、学校の先生と親だけで、地域では無関心といった状態は、青少年の非行に拍車をかける原因になります。地域の子どもたちには、普段から声をかけられる関係をつくるのが大切です。そうすることによって、地域の子どもに非行の兆候が現れた時に注意できるのではないのでしょうか。

### 青少年健全育成推進会議

地域ぐるみで子どもを健全に育成することを目的として、各中学校区単位で、青少年健全育成推進会議を結成し、次のような事業を行っています。

- ・会報の発行
- ・ステッカーの作成及び配布
- ・あいさつ運動
- ・各種催しの主催、参加など

- これらを事業の一環として、総会を開催しますので参加ください。(六瀬中学校区は六月十四日に開催)
- ☆猪名川中学校区  
▽定 6月20日(木)午後7時30分
- ☆中谷中学校区  
▽定 6月21日(金)午後7時30分
- ▽定 6月22日(土)午後7時30分
- ☆同中学校とも中央公民館視聴覚ホール(生涯学習センター)内

### 高齢者におトクな情報

**高齢者に交通費を助成**  
昨年まで九月の老人福祉月間に合わせて、阪急バスの無料乗車券「すずやカード」を配布していましたが、今年度から、阪急バスの回数券及び能勢電鉄のパスラールカード(前乗車券)を購入する場合には二千円分(一年一回限り)を助成します。利用方法は、七十歳以上の人が六月二十日までに郵送する助成券と、すずやカードを配布していただきます。

### 教育研究所開設



町では、教育に関する専門的・技術的な事項の調査研究を行い、自己教育力と指導力の向上を図る施設として、教育研究所を開設し、六月二十四日からスタートします。

主な事業

- 教育研究員による研修
  - 幼稚園、小・中学校教諭から教育研究員を募集し、選ばれた二十四名の研究員はそれぞれ選択した研究課題について単独、グループで研究します。
  - 講座制による研修
    - 他人を思いやる福祉のこころの大切さを学ぶ「福祉教育講座」や学習指導のあり方を研修する「学習指導講座」など五回にわたり、専門分野の講師を招いて実施
    - 教育工学講座
      - 情報化社会に対応するため、パソコン研修を実施
      - 教育相談
        - 学校生活・学習・進路・こころと身体に関する悩みなどの電話相談
        - また、火・金曜日には、大学講師など専門のカウンセラーを迎えての相談を実施

詳しくは、教育研究所(松尾台小学校内)六五・一〇六五、Fax六六・二〇六〇へ。

### ゆうあい高齢者教室

ゆうあいセンターでは、町在住の人を対象に次のとおり各教室を開催します。参加希望者は6月25日までに同センター(☎66-1200)へ。なお、希望者多数の場合は、抽選し、結果を通知します。

	ストレッチ体操教室 (60歳以上の男性)	料理教室 (60歳以上の男性)
内容	リズムに合わせて気持ちよく体を動かしてみませんか	自分で作った料理を食べてみましょう
と き	7月3日・10日・17日・24日(木) 午前10時30分～正午	①7月12日(4)9月20日 ②7月26日(5)10月4日 ③9月6日(6)10月18日 ④午前10時30分～正午 ⑤午前11時～午後2時
と き	ゆうあいセンター 2階 機能回復訓練室	① ゆうあいセンター研修室 ② ゆうあいセンター会議室(調理実習)
参加費	1,000円(保険代含む)	3,000円(材料費含む)
定員	15名	15名
持ち物	動きやすい服装	エプロン 筆記用具 など

### 金婚夫婦に苗木をプレゼント

県では、結婚五周年を迎える夫婦の長寿を祝福し、梅の苗木をプレゼントします。

▽対象者 昭和22年1月1日から同年12月31日までに結婚し、町内に住む夫婦

希望者は、六月二十四日までに戸籍簿本を添えて申請を。そのコーナーに関する問い合わせは健康福祉課(☎六六・八七〇一)へ。

特集・生涯学習センター

楽しいことが  
いっぱい詰まってる。



中央公民館

市民が中心となり、市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。

ふれあいを大切に  
中国語の大輪廓がめだす  
小川 優夫さん

文化祭に向けて  
西 葉 津田さん  
小沢 洋田さん



▲大きな音も気にせず、練習にうちこめず

町立図書館

開放感が心地よい  
白 金 穂子さん  
井本 穂子さん

「この図書館は、市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。」



▲ゆっくり呼吸しながら体を動かして健康づくり



使いやすい作業室  
川西 龍雄さん

本館が中心となり、市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。

中央公民館利用状況  
(5月31日現在)

利用内容	件数
音楽活動	41件
サークル活動 (リズム体操・陶芸教室など)	32件
その他会議など	48件
合計	121件

図書館・図書室利用状況  
(5月31日現在)

図書館	図書室	日生図書室	六潮図書室
利用総数	30,761人 (597人)	1,516人 (68人)	72人 (4人)
貸出総数	116,977冊 (2,166冊)	4,931冊 (137冊)	261冊 (12冊)
登録者数	町内— 8,504人 町外— 2,475人		

数値は開館からの総数 ( )内は1日平均

**献血に協力を**  
▷とき 7月2日(日)  
午前10時30分～午後12時30分  
午後1時30分～同3時30分  
▷ところ 校舎玄関前

気軽にご利用を  
この施設がオープンして約3カ月が経ちました。図書館では本を読んだりビデオを見たり、受付カウンターは図書などの貸し出しのため行列ができることもありますが、中央公民館は色々な団体などが様々な形で利用しています。今回は、みなさんに町立センターの利用状況や利用した人たちの声を聞きます。

気兼ねなくご利用を  
この施設がオープンして約3カ月が経ちました。図書館では本を読んだりビデオを見たり、受付カウンターは図書などの貸し出しのため行列ができることもありますが、中央公民館は色々な団体などが様々な形で利用しています。今回は、みなさんに町立センターの利用状況や利用した人たちの声を聞きます。



▲人気のある子どもの本の広場

お忘れなく、5月分の水道料金の支払期限は6月28日です

水道課 ☎66-8703

**ほいポーズ**

北野 司くん  
1歳(若葉)

奥田 帆南ちゃん  
1歳4ヵ月(伏見台)

緑が多く、空気のきれいな所に生かしてきて幸せです。たくさん友達ができるといいね。父 幸由・母 由美さん

いつもママの周りにほなほな、甘えたさんです。思いやりのある優しい女の子に育ってね。父 月彦・母 香織さん

私立幼稚園の就園奨励補助  
私立幼稚園に通う幼児は、毎月おおよそ10,000円程度の費用がかかります。この費用の一部を、私立幼稚園の就園奨励補助として、自治体から補助してもらえます。詳しくは、学区事務課 ☎66-10000へお問い合わせください。

第7回人形劇ファミリーシアター「やまばのにき」の催し  
▷とき 7月7日(日) 午前10時30分～午後2時  
▷ところ 小ホール  
▷入場料 前売700円 当日1000円  
10名以上1割引、金額自由  
問い合わせは、文化体育館 ☎66-74001へ

お知らせ  
町立図書館  
町立図書館は、市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。市民が主体となり、市民が主役となる。これが、中央公民館の理念である。

補助予定額

区分	補助対象区分	補助額
A	生活保護法の規定により保護を受けていない児童	入園料及び保育料の合計額 年額10,000円を限度
	今年度の町民税が非課税となる児童	入園料及び保育料の合計額 年額8,000円を限度
B	今年度の町民税の所得割が非課税となる児童	入園料及び保育料の合計額 年額6,000円を限度
	今年度の町民税の所得割が非課税となる児童	入園料及び保育料の合計額 年額5,000円を限度
C	今年度の町民税の所得割が非課税となる児童	入園料及び保育料の合計額 年額3,000円を限度
	今年度と同一年度に同じく所得割が非課税となる児童	入園料及び保育料の合計額 年額2,000円を限度
D	上記いずれにも該当しない児童	入園料及び保育料の合計額 年額1,000円を限度

# いながわ特派員

## とびっきり

# 報告

### 手作り品に 囲まれて

北田 万里子さん  
(松尾台)



生活雑貨を集めているうちに自分で気に入った物を作ってみたくなり、四年前からトルペイント(艶飾りなど身近な生活雑貨品に手書きで絵や色を描く)を習い始めました。

作品の数は大きい物ではサイドテーブルからコースターなどの小物に至るまで六十点以上になり、今や自宅は雑貨屋さんのようです。これからまたまた自分の手作りの作品で自分の好きな世界を広げていけたらと思っています。

◆北田さんにとって趣味とは、短

く終えるのではなく、長く続けてゆくもの。そして、自分の描いたイメージを大切に作品を作るのがポイントだそうです。

◆こんなにたくさん自分の手作りで好きな物に囲まれて暮らしていることは、本当に幸せだと感じました。



素敵な作品が並びまるで雑貨屋さんのようです



マーケットリー(写真左)とダンボールなどで造った五重の塔(写真下)



## おもしろ川柳

今回のテーマは「梅雨」  
五月雨を 一塵ダムに 溜めてんか 森本 隆(若葉)  
樹も草も 梅雨の行水 待ちかねて 和氣 初子(若葉)  
梅雨の月 迎え防災 事始め 古澤 福太郎(伏見台)  
来月のテーマは「星空」です。応募方法は六月二十四日までにハガキで町長公室広報係へ郵送ください。

### 取材を終えて

#### 心と生活を豊かに



伏見台 原部 美千代

今回の取材で、年齢を重ねても続けられる趣味、自分の世界を飾れる生活に密着した趣味など、趣味を持つことが人の心と生活を豊かに活力を与えてくれる、趣味を持つ素晴らしさを感じました。ゆっくり、あせらず、マイペースみなさんち自分に合った趣味を見つけてみませんか。



若葉 久美子 梅沢

さすかに趣味を持ち続けている人は、心にゆとりと潤いがあり、いきいきと輝いている人ばかりです。まずは何でも感動するところから行動に移していきましょう。トライする精神が大切だと感じました。自然にそれがきたら最高です。

### トライする精神

# 趣味もママまでくればぷろ級

パッチワークも好きですが、現在熱中しているのは陶芸です。月に四回通っている教室は習い始めて二年になります。

◆毎回自由に自分の作りたい作品に取り組み、色々な発想の物が出来上がりとても楽しいです。

◆また教室は作成しながら生徒たちと話をしている時間も充実しつつ、心が安まります。時々何を作ろうかと悩む時がありますが、そんな時車を運転して自然の中を走っているとイメージが湧いてきます。

◆年齢を重ねるごとに、素材で自然な感触や素材の物が好きになってきました。

◆今後は陶器と一緒に置くか似合う草木染めもやりたいと意欲を出しています。

◆子供の頃から物を作るのが好きですが、何でも興味を持ち、とにかく行動してみると、自然と生活の中に趣味があふれてくるようになります。

◆有馬さんのお宅は、たくさんのお手作りの宝庫。花瓶、壁飾り、シュガーポットにカップなど、一つひとつがどれも素敵で上手に暮らしに溶け込んでいます。

### 趣味のあふれる暮らし

有馬 淳子さん  
(松尾台)



世界にひとつしかない手作りの数々

### 趣味を人生のアクセントに

川口 六三郎さん  
(若葉)



◆二十余年前から独学で技術を身に付けて、木目込人形を作り始め、孫が誕生した時に二体ずつ作って贈りました。また、職場で結婚や退職した人に記念品として作りました。作品を贈った人が何十年経った今でも大切に持っていてくれるのが作っていて一番嬉しいことです。

◆自慢できる作品は、廃品のダンボールなどを使って作った五重の塔です。これは、設計図などを作らず頭の中のイメージをたよりにして一カ月で作りました。



川口さんのライフスタイルは、自分のペースで無理をせず目標を持って計画的に一日を過ごすこと、そうすると自然に趣味に打ち込めるそうです。

◆現在七十七歳で健康でいきいきと暮らしているのは、趣味を人生のアクセントにして規則正しい生活を送る、趣味の達人であると感じました。

◆さすかに趣味を持ち続けている人は、心にゆとりと潤いがあり、いきいきと輝いている人ばかりです。まずは何でも感動するところから行動に移していきましょう。トライする精神が大切だと感じました。自然にそれがきたら最高です。